

認知症とともに暮らす地域あんしん事業

令和2年度認知症検診推進事業の方向性について（案）

事業の概要

目的

- パンフレット及び認知症のチェックリスト等を活用した認知症に関する正しい知識の普及啓発
- 早期診断に向けた認知機能検査を推進

事業内容

- 都は、区市町村が実施する事業の経費を補助
- 区市町村は、都が示す事業案を参考に任意の方法で事業を実施

I 対象者への周知

区市町村からチェックリストを掲載したパンフレット「知って安心認知症」等の対象者への送付・対象者によるセルフチェック

セルフチェックの結果が一定点数以上で検診を希望する方が、居住する自治体の実施方法に従い、検診実施医療機関もしくは検診受付窓口^①に直接申込む

II 検診実施医療機関もしくは指定会場において、希望者に対し問診・認知機能検査を実施

医療機関における個別検診、指定会場における検診どちらの場合においても、都が作成するマニュアルに沿った形で問診・認知機能検査を実施。実施後の方へ関係機関等の紹介等を行う

III 検診実施後の対応

- ・検診実施機関は、「認知症の疑いあり」の結果が出た方の情報を認知症支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター等と共有する
- ・情報提供を受けた認知症支援コーディネーター等が、対象者に定期的に連絡又は訪問を実施し、必要な支援につなげる

【変更点】検診実施場所の要件を緩和

→医療機関における個別検診に加え、指定会場における検診の実施方法を対象に加える

【変更点】検診時の丁寧な対応

→検診の実施方法に係るマニュアル(対象者への対応・留意事項等の手順書)に沿った形で実施する

【変更点】検診実施後のフォロー体制

→検診を実施した方の情報をご本人了解のもと、検診実施医療機関と認知症支援コーディネーター等が共有し、支援につなげる

補助内容

【実施期間】令和元年度～令和5年度[予定]（東京都高齢者保健福祉計画8期終了まで）

＜補助率＞

10/10

＜補助基準額＞

※検診事業補助基準額に上記変更を反映

区分	対象人口規模			
	1万未満	1万以上2万未満	2万以上5万未満	5万以上
検診事業	6,300千円	12,400千円	30,100千円	48,000千円
普及啓発	1,100千円	2,200千円	5,600千円	9,000千円